

一人ひとりの個性や人権を尊重し、社会で生きていく力を育む

学校経営方針

子どもの主体性を第一に考え、子どもが選び、子どもが決め、子どもと共に創る学校

めざす学校像



- (1)他者と協働しながら、自立して学べる子どもを育む学校
- (2)心理的安全性が高く、一人ひとりの自己肯定感を高める学校
- (3)一人ひとりの個性や人権が尊重され、主体性を大切にした学校
- (4)一人ひとりの挑戦する心や自己決定する場面を尊重し、自己肯定感を高める学校
- (5)全教職員が「TEAM HIMURO」として、学校教育の全てに携わる学校
- (6)地域の特性を学校教育に活かし、地域と歩む学校
- (7)保護者との連携を大切にし、協力・協働しながら共に教育を行っていく学校



自己肯定感を高める7つの要件

- ・ 否定されない
- ・ 自分の意志が尊重される
- ・ 失敗が咎められない
- ・ 他人と比較されない
- ・ できていることをちゃんと評価される
- ・ 成功体験を積むことができる
- ・ 自分の成長を実感できる



自己肯定感

自己選択

自己決定

心理的安全性

3つの言葉がけ

「どうしたの？」

子どもが置かれている上代を言語化させ、内面に意識を向けさせる。

「どうしたいの？」

自分のおかれている状態を解決するための方法を、頭の中で考えてもらうきっかけをつくる。

「先生にできることはある？」

問題解決の手助けをする。最初は、選択肢を提示してもよい。



学 校

TEAM HIMUROとしての学校組織
既存の取組

保護者

保護者の願い・思い



地域

校区の強み
モノ・ヒト・コト